

福田徳三関係資料目録

整理番号	請求記号	作成者	資料名	作成年月日	数量	備考
包1-1	FT1-1		「Volkswirtschaftslehre II」原稿	1918-19年	1冊	ドイツ語及び英語の原稿。ノート用紙。
包1-2	FT1-2		「Volkswirtschaftslehre I」原稿	1920-21年	1冊	ドイツ語の原稿。ノート。
包1-3	FT2-3		「Allgemeine Volkswirtschaftslehre II」原稿	1920-21年	1冊	ドイツ語の原稿。ノート。
包1-4	FT2-4		「Allgemeine Volkswirtschaftslehre III」原稿	1920-21年	1冊	ドイツ語の原稿。ノート。
包1-5	FT2-5		「VORLESUNGEN UEBER ALLGEMEINE VOLKSWIRTSCHAFTSLEHRE」原稿	1920-21年	1冊	ドイツ語のタイプ原稿。「Allgemeine Volkswirtschaftslehre III」の続き。20頁にメモ1枚挿入。ノート用紙。
包1-6	FT3-6	Tokuzo Fukuda	「Theoretische Nationalökonomie I」原稿	1929-30年	1冊	ドイツ語の原稿。背表紙に「原論 一九二九-三〇 (一)」とあり。15-30頁にクリップ痕あり。ノート。
包1-7	FT3-7	Tokuzo Fukuda	「Theoretische Nationalökonomie II」原稿	1929-30年	1冊	ドイツ語の原稿。背表紙に「原論 二九-三〇 (二)」とあり。ノ
包1-8	FT3-8	Tokuzo Fukuda	「Theoretische Nationalökonomie III」原稿	1929-30年	1冊	ドイツ語の原稿。背表紙に「原論 二九-三〇 (三)」とあり。ノ
包1-9	FT3-9	Tokuzo Fukuda	「Theoretische Nationalökonomie IV」原稿	1929-30年	1冊	ドイツ語の原稿。背表紙に「原論 二九-三〇 (四)」とあり。表紙に「昭和四年六月貳拾貳日」の押印あり。ノート。
包1-10	FT3-10	Tokuzo Fukuda	「Theoretische Nationalökonomie V」原稿	1929-30年	1冊	ドイツ語の原稿。背表紙に「原論 二九-三〇 (五)」とあり。ノ
包1-11	FT3-11	Tokuzo Fukuda	「Theoretische Nationalökonomie VI」原稿	1929-30年	1冊	英語の原稿。背表紙に「原論 二九-三〇 (六)」とあり。ノート。
包1-12	FT3-12	Tokuzo Fukuda	「Theoretische Nationalökonomie VII」原稿	1929-30年	1冊	英語の原稿。背表紙に「原論 二九-三〇 (七)」とあり。ノート。
包1-13	FT3-13		「Theoretische Nationalökonomie VIII」原稿	1929-30年	1冊	英語の原稿。ノート。
包1-14	FT3-14	Tokuzo Fukuda	「Theoretische Nationalökonomie IX」原稿	1929-30年	1冊	英語の原稿。後半は白紙。ノート。
包1-15	FT4-15		「Theoretische Nationalökonomie, 1929-30」9冊」		3枚	「Theoretische Nationalökonomie」の原稿9冊の内容に関するメモ。3枚とも下部に破れあり。
包1-16	FT4-16		「Volkswirtschaftslehre 1920/21」目次		4枚	「Volkswirtschaftslehre」の目次、ドイツ語表記。
包1-17	FT4-17	東京商科大学学生課	福田先生担任学科調	昭和7年12月27日	5枚	封筒共。東京商科大学の便箋。クリップ痕の破れが上下2か所にあり。4枚目にシミあり。
包1-18	FT4-18		「A. ドクトル論文 第二稿ノ一部」		1枚	クリップ痕の破れあり。
包2-1-1	FT5-1		「目次」		1枚	クリップ痕の破れあり。
包2-1-2	FT5-1-1		「白紙」		4枚	ノート用紙・インデックス用紙。1枚は包2-1-4の後に挿入。
包2-1-3	FT5-1-2		「工業政策 大正四年十月四日始講」		1枚	インデックス用紙。
包2-1-4	FT5-1-3		「工業政策 1914-15 Beginn der Vorlesungen 12.Okt.1914」		1枚	インデックス用紙。
包2-1-5	FT5-1-4		「工業政策 目次」		1枚	クリップ痕の破れあり。
包2-1-6	FT5-1-5		「1915-1916 訂正案(五. 一. 十六)」	大正5年1月16日	1枚	上部に破れあり。
包2-1-7	FT5-1-6		「1915-1916 新案」		1枚	上部に破れあり。
包2-2	FT5-2		「第一章 『工』ノ意識」原稿		1冊	日本語およびドイツ語の原稿。ノート用紙。
包2-3	FT5-3		「Sozialpolitik IV Gewerbepolitik」原稿	1918-19年	1冊	英語およびドイツ語の原稿。ノート用紙。
包2-4	FT5-4		「Ziele der Arbeiterberichts-Vereine」原稿		1冊	英語の原稿。ノート用紙。
包2-5-1	FT5-5-1		「Prolegomena Bolsheviki and World Peace」原稿		1冊	ドイツ語の原稿。ノート用紙。
包2-5-2	FT5-5-2		「Hauswerk Handwerk」原稿		1冊	ドイツ語の原稿。ノート用紙。
包3-1	FT6-1		「Sozialpolitik (unter Einschluss um Wirtschaftspolitik)」原稿	1922-23年	9枚	目次。ドイツ語。
包3-2	FT6-2		「Sozialpolitik 1924-1925 I」原稿	1924-25年	1冊	ドイツ語のタイプ原稿。ノート用紙。
包3-3	FT7-3		「Sozialpolitik 1924-1925 II」原稿	1924-25年	1冊	ドイツ語のタイプ原稿。ノート用紙。
包3-4	FT8-4		「Sozialpolitik III」原稿	1924-25年	1冊	ドイツ語のタイプ原稿。ノート用紙。
包4-1	FT9-1		「Arbeitsvertrag in Rominischen Recht」原稿		14枚	ドイツ語の原稿。ノート用紙。
包4-2-1	FT9-2-1		「Sozialpolitik Vorlesungen an der Tokio Handelsuniversitat 1920-21」原稿	1920-21年	1冊	左上に「Sozialpolitik V」とあり。ドイツ語。主に手書きだがタイプ原稿も含む。ノート用紙。
包4-2-2	FT9-2-2		「Zweiundzwanzigstes Kapitel」原稿		1冊	ドイツ語のタイプ原稿。ノート用紙。最終頁下部3センチほど切断されている。
包4-2-3	FT9-2-3		「106. Der Fall "Bernstein"」原稿		1冊	ドイツ語のタイプ原稿。ノート用紙。
包4-3	FT10-3		「Sozialpolitik 1921」原稿	1921年	1冊	ドイツ語の原稿。ノート用紙。
包4-4	FT10-4		「Koalition & Streik」		1冊	ドイツ語・日本語混淆。原稿には至っていないメモ・下書き的なものと思われる。ノート用紙。

福田徳三関係資料目録

整理番号	請求記号	作成者	資料名	作成年月日	数量	備考
包4-5	FT10-5		「Der Kapitalistische Liberalismus」原稿		1冊	ドイツ語の原稿。ノート用紙。
包5-0-2	FT11-0-2		「WIRTSCHAFTSPOLITIK. 1924-1925」バインダー		1冊	包5-1～7までが入っている。
包5-1	FT11-1		「R. Whately Cooke Taylor Introduction to a History of the Factory System. London 1886」原稿		13枚	英語の原稿。最終頁破れ多し。クリップ痕あり。ノート用紙。
包5-2	FT11-2		Book Notes 1908	1908年	1冊	洋書・和書の文献リスト。後半白紙。
包5-3	FT11-3		「Brentano Oekonomische Politik. VIII Gewerbepolitik 工政 Winter 98/99」原稿	1898-99年	1冊	ドイツ語混じりの和文。ノート。表紙に「Sozialpolitik I」とあり。
包5-4	FT11-4	T Fukuda	「Brentano Oekonomische Politik. IX Winter 98/99」原稿	1898-99年	1冊	ドイツ語混じりの和文。ノート。表紙外れ、裏表紙なし。白紙メモ1枚挿入。
包5-5	FT11-5	T Fukuda	「Brentano Oekonomische Politik. X Winter 98/99」原稿	1898-99年	1冊	ドイツ語混じりの和文。ノート。表紙に「Gewerbe I.」とあり。
包5-6	FT11-6		「Oekonomische Politik. XI 21. Feb. 99」原稿	1899年2月21日	1冊	ドイツ語混じりの和文。ノート。
包5-7	FT11-7		「Oekonomische Politik. XII 28 Feb. '99」原稿	1899年2月28日	1冊	ドイツ語混じりの和文。ノート。
包6-1-1	FT12-1-1	福田 徳三	「流通経済講話(一)」原稿		1冊	伊東屋製原稿用紙。
包6-1-2	FT12-1-2		「学者等は何れも・・・」原稿		1冊	包6-1-1続き。メモ1枚挿入。
包6-2	FT13-2	福田 徳三	「流通経済講話」原稿	大正12年7月17日	1冊	綴じ紐同梱。縦長の福田徳三原稿用紙。表紙に「原稿 一六五-一三〇-(六六-一二九焼失)」とあり、左上赤字No.66-129が欠。裏表紙カビの痕跡。赤字No.130に「大正拾貳年七月拾七日」の押印あり。最終頁に「大正十二年九月一日十二時二分前」と書かれている(関東大震災の日時)。
包6-9	FT13		「流通経済講話」原稿		1枚	「流通経済講話」と書かれた三素書屋の原稿用紙1枚のみ。破れ・シワあり。
包6-3	FT14-3		「流通経済講話 目次」原稿		8枚	福田徳三原稿用紙。上部に破れ多し。
包6-4	FT14-4	福田 徳三	「流通経済講話 序言」原稿	大正14年3月27日	21枚	福田徳三原稿用紙。1枚目に「株式會社博文館印刷所14.4.15工務部」の押印あり。
包6-5	FT14-5		[ゲラ刷り]	大正14年	98枚	印刷物。綴じ紐同梱。
包6-6	FT15-6		「改造社版『現代経済学全集』国民経済学原理 総論及流通篇」校正刷	昭和3年6月24日	1冊	印刷物。書き込みあり。
包6-7	FT16-7		「私は自分の研学の便の為に・・・」原稿	昭和4年9月7日	8枚	三素書屋の原稿用紙。1枚白紙。7枚は上端が破れている。
包6-8	FT17-8	Tokuzo Fukuda	「一九二九年十月四-八日 於小樽高商 経済史 講義要目」原稿	1929年10月4-8日	1冊	ノート。1枚目裏に新聞切抜貼付。1-3枚目シミ多し。記入は最初の5枚のみ。
包7-1-2	FT18-1	福田 徳三	「厚生経済研究」原稿	昭和4年6月18日	29枚	綴じ紐同梱。1枚目と最終頁ヤケ。最後の3枚白紙。
包7-1-3	FT18-2	とく子	「アリストテレス全集の最高構成たる・・・」原稿		13枚	綴じ紐同梱。「とく子」の署名あり。三素書屋の原稿用紙。
包7-1-4	FT18-3	福田 徳三	「アリストテレスの『流通の正義』=マルクスの其解釈に関する疑 附 河上博士等訳資本論中或重要な不正確又は誤謬について」原稿	1928年3月15日	1冊	綴じ紐同梱。『改造』原稿。三素書屋の原稿用紙。
包7-1-5	FT18-4	福田 徳三	「余剰の生産、交換、分配=資本主義社会に於ける『共産原則』の展開」原稿	1929年6月3日	1冊	綴じ紐同梱。『改造』原稿。三素書屋の原稿用紙。1枚目破れ多し。1枚目と最終頁ヤケ。
包7-1-6	FT18-5	福田 徳三	「失業の必然・不必然と失業対策の可能・不可能」原稿	昭和4年8月10日	1冊	綴じ紐同梱。表紙に「改造四年九月号」とあり。三素書屋の原稿用紙。
包7-1-7	FT18-6		「経済生活と経済政策の循環性=外国との関係に於ける日本の明治元年より大正十四年に至る発展に現はれたる=」原稿	1929年7-8月	1冊	綴じ紐同梱。6分割されている。「厚生経済研究手稿 I」と書かれた原稿用紙1枚入り。「厚生経済研究」の押印あり。三素書屋用紙(最終4枚はMARUZEN用紙)。最終頁に1925年7月独文起稿、1926年2月仏訳補訂、1929年7-8月添削修訂邦訳の旨が書かれている。青字No.1大きく破れ。最終頁破れ多し。
包7-2-1	FT19-*		「厚生経済研究 第二篇 手稿」	昭和5年1月10日	1枚	原稿用紙1枚のみ。「五・一十初校了」とあり。

福田徳三関係資料目録

整理番号	請求記号	作成者	資料名	作成年月日	数量	備考
包7-2-2	FT19-7	法学博士 福田 徳三	「厚生原理としての流通の正義」原稿	昭和3年10月24日	1冊	最終頁から裏へ続き18枚目で終了。昭和天皇御大典記念の日本弁護士協会講演会原稿と思われる。1枚目と最終頁破れ多し。
包7-2-3	FT19-8	福田 徳三	「産業の合理化と資本主義の前途」	昭和4年5月12日	1冊	昭和4年2月27日銀行集会所における経済調査機関連合会東京支部の講演記録。加筆修正部分が福田徳三の筆跡と思われる。1枚目と最終頁大きく破れ。
包7-2-4	FT19-9		「経済機構の変化と生産力並に人口の問題＝一九二五年モスクヴァに於ける講演と討論＝」原稿		1冊	「昭和元年十一月二十四日龍門社総會に於ける講演の速記文を補正加除して、今初めて版に附す」とあり。厚生経済研究所の押印あり。加筆修正部分が福田徳三の筆跡と思われる。1-3枚目と最終頁破れ多し。削除原稿4枚あり。
包7-2-5	FT19-10		「明治財界変動史の一節」原稿	昭和4年8月30日	1冊	昭和二年六月二十一日朝日講堂に於て、明治文化講演會講演の速記文を改めて添削補正し今初めて印刷に附す」とあり。佃速記事務所の原稿用紙に厚生経済研究所の押印あり。加筆修正部分が福田徳三の筆跡と思われる。
包7-2-6	FT19-11	福田 徳三	「経済時評二則」原稿	昭和3年2月9日	1冊	『改造』原稿。
包7-2-7	FT19-12	福田 徳三	「惨敗せる製糸工女争議」原稿	昭和2年10月12日	1冊	『改造』昭和2年11月号原稿。三素書屋用紙。
包7-2-8	FT19-13	福田 徳三	「労働法の進出と其の歪み＝工場法改正案と労働者災害扶助法案とについて＝」原稿	昭和4年3月10日	1冊	『改造』4月号原稿。三素書屋用紙。1枚目と最終頁破れ・シミ多し。
包7-2-9	FT19-14	福田 徳三	「田口卯吉全集第二巻 文明史及社会論 解説」原稿	昭和2年7月4日	1冊	田口鼎軒全集刊行会原稿用紙。表紙に「昭和貳年七月四日」の押印あり。本文の終わりに「昭和二年六月二十三日午後七時半中野本郷三素書屋に於て」と書かれている。
包7-2-10	FT19-15	福田 徳三	「穂積・宮崎両博士遺著の新刊」原稿	昭和4年9月7日	1冊	『改造』8月号原稿。青字No.60で「十月号続出完結」とする。三素書屋用紙。1枚目と最終頁破れ多し。
包7-3	FT20-16	福田 徳三	「厚生経済研究 第一第二篇」印刷原稿		1冊	三素書屋用紙・MARUZEN用紙・藁半紙に印刷原稿を貼付し書き込み。厚生経済研究所の押印あり。全体的に周囲の細かい折れ・破れ多し。メモ(ノート用紙)1枚挿入。
包8-1	FT21-1		「厚生経済研究 第三篇」原稿	1930年1月18日	1冊	全体的に破れ多く取り扱い注意。講演会等の速記文と思われる。加筆修正部分が福田徳三筆。
包8-2-1	FT22-2-1		「厚生経済研究」原稿		3枚	原稿断簡。目次の断片。MARUZEN原稿用紙。
包8-2-2	FT22-2-2		「厚生経済研究」原稿		3枚	原稿断簡。目次の断片。
包8-3-1	FT22-3-1	Tokuzo Fukuda	LA QUESTION DE L'EMPRUNT EN FRANCS DE LA VILLE DE TOKIO, EXAMINEE AU POINT DE VUE DE L'EQUITE INTERNATIONALE		12枚	フランス語。抜刷り。
包8-3-2	FT22-3-2	福田 徳三	「神田先生遺稿に序す」新聞切抜	昭和2年6月20日	2枚	一橋新聞昭和二年六月二十日・七月四日の切抜きを藁半紙(スクラップブックを切り取ったものか)に貼付。書き込みあり。
包8-3-3	FT22-3-3		RAPPORTS ENTRE LA FRANCE ET LE JAPON	1926年6月	3枚	フランス語。「Journal des economistes, Juin 1926」と書き込みあり。抜刷り。
包8-3-4	FT22-3-4	福田 徳三	日露兩國の知的協力	1928年6月5日	1冊	露文併記。「B30」の紙及び三素書屋のシール貼付。抜刷り。
包8-3-5	FT22-3-5		LA «CYCLICITE» DE LA VIE ECONOMIQUE ET DE LA POLITIQUE ECONOMIQUE ECLAIREE PAR L'EXEMPLE DE L'EVOLUTION JAPONAISE DE 1868 A 1926 DANS SES RAPPORTS AVEC L'ETRANGER	1926年4月	23枚	フランス語。「Extrait der Journal des economistes, avril 1926. Paris: Librairie Felix Alcan」と書き込みあり。抜刷り。
包8-3-6	FT22-3-6	Tokuzo Fukuda	Mittel- u. Nordeuropaischen Abend. 4. Juli 1929.	1929年7月	4枚	ドイツ語。如水会会報の切抜きを原稿用紙に貼付。書き込みあり。
包8-3-7	FT22-3-7	Tokuzo Fukuda	Toastrede gehalten am "Deutschen Abend" des Josuikai von Herrn Prof. Dr. Tokuzo Fukuda	1928年	2枚	ドイツ語。如水会会報の切抜きを原稿用紙に貼付。書き込みあり。
包8-3-8	FT22-3-8	Tokuzo Fukuda	Memorials of Naibu Kanda. 1927. Foreword	1927年	4枚	英語。切抜きを原稿用紙に貼付。
包8-3-9	FT22-3-9	Tokuzo Fukuda	IN MEMORIAM PROF. KANDA		4枚	英語。切抜きを原稿用紙に貼付。
包8-3-10	FT22-3-10	Tokuzo Fukuda	La soiree belge. 29 Nov. 1928. Remarks Josuikai-Ho. W-62, janvier 1928	1928年1月	3枚	フランス語。如水会会報の切抜きを原稿用紙に貼付。書き込みあり。
包8-3-11-1	FT22-3-11-1		Kwangs and three principles.	1927年4月22日	2枚	英字新聞。「THE JAPAN ADVERTISER」福田・戴・後藤対談記事切り貼り。余白に「B-9」と書き込みあり。

福田徳三関係資料目録

整理番号	請求記号	作成者	資料名	作成年月日	数量	備考
包8-3-11-2	FT22-3-11-2	TOKUZU FUKUDA	1001 Women Locked out From Dormitories; Spend Night Shelterless in Rain	1927年9月14日	3枚	英字新聞。「THE JAPAN TIMES & MAIL」福田徳三執筆記事切り貼り。余白に「B-19」と書き込みあり。
包8-3-11-3	FT22-3-11-3	DR. TOKUZU FUKUDA	How to Readjust the Closed Banks	1927年12月4日	1枚	英字新聞。「THE JAPAN TIMES & MAIL」福田徳三執筆記事切り貼り。余白に「B-22」と書き込みあり。折れ・破れあり。
包8-3-12	FT22-3-12	福田 徳三	「はしがき」原稿	1928年3月1日	29枚	『商学研究』原稿。最初の3枚は日本語・手書き、4枚目以降は「LA QUESTION DE L'EMPRUNT EN FRANCS DE LA VILLE DE TOKIO, EXAMINEE AU POINT DE VUE DE L'EQUITE INTERNATIONALE」のフランス語タイプ原稿。
包8-3-13	FT22-3-13	法学博士 福田 徳三	「財界の現状」原稿	昭和2年8月15日	1冊	昭和2年7月8日日本橋区酒類商茶話会講演速記。タイプ原稿。「A-6」と書いた紙貼付。
包8-3-14-1	FT22-3-14-1	法学博士 福田 徳三	金輸出解禁問題	昭和4年5月20日	17枚	包8-3-14-2と同綴。土木業協会昭和四年三月十一日講演記録、「土木業協会会報」第22号の抜刷り。
包8-3-14-2	FT22-3-14-2	東京商科大学法学博士 福田 徳三	金輸出解禁問題について	昭和4年3月16日	3枚	「東洋経済新報」切り貼り。
包8-3-15	FT22-3-15	法学博士 福田 徳三	現代経済生活の特徴と国民教育の使命	[昭和3]年	12枚	昭和3年3月18日兵庫県御影師範学校創立50周年記念講演記
包8-3-16	FT22-3-16	法学博士 福田 徳三	「経済的国難を論じ商業教育の使命に及ぶ」原稿		1冊	県立神戸商業学校創立50年記念講演速記。大半は福田徳三の筆跡ではなく、加筆あり。兵庫県立神戸商業学校同窓会用箋。「A13」と書き込みあり。
包8-3-17	FT22-3-17		日・支・露問題討議	昭和2年4月	14枚	『改造』四月特別号、福田徳三・戴天仇・後藤新平対談記事切り貼り。台紙が反っている。余白に「B.8」と書き込みあり。
包8-4-1-1	FT23-4-1-1	福田 徳三	「経済機構移動の原理より見たる金輸出解禁問題」原稿		1冊	原稿断簡。三素書屋用紙の束だが記入があるのは最初の2枚のみ。用紙の1枚目と最終頁ヤケ。
包8-4-1-2	FT23-4-1-2	福田 徳三	「経済機構移動の原理より見たる金輸出解禁問題」原稿		1冊	原稿断簡。三素書屋の原稿用紙の束だが書き込みがあるのは最初の11枚のみ。
包8-4-2-1	FT23-4-2-1	福田 徳三	「編纂者序」原稿	昭和2年8月17日	13枚	包8-4-2-2と同綴。三素書屋の原稿用紙。「経済学原理編纂序文」の押印あり。
包8-4-2-2	FT23-4-2-2	福田 徳三	「クールノー 富の理論に序す」原稿	昭和2年10月11日	23枚	包8-4-2-1と同綴。三素書屋の原稿用紙。「富の理論序文」の押印あり。
包8-4-3-1	FT23-4-3-1	福田 徳三	「『進め』記者へ御答」原稿	昭和2年5月1日	8枚	8枚目、綴りから外れている。包8-4-3-2と類似。
包8-4-3-2	FT23-4-3-2	福田 徳三	「『進め』記者へ御答」原稿	昭和2年5月1日	11枚	包8-4-3-1と類似。
包8-4-4-1	FT23-4-4-1	福田 徳三	「一橋会役員は辞職す可し」原稿	6月24日	8枚	一橋新聞用の原稿。軽井沢ホテルの便箋。包8-4-4-1と類似。
包8-4-4-2	FT23-4-4-2	法学博士 福田 徳三	「一橋会役員諸氏に其責を問ふ」原稿	昭和2年6月24日	12枚	一橋新聞用の原稿。包8-4-4-1と類似する内容だがこちらの方が詳細。
包8-4-6-1	FT23-4-6-1	福田 徳三	「洞窟の内と外」原稿	大正13年11月13日	13枚	包8-4-6-2、3と同綴。
包8-4-6-2	FT23-4-6-2	福田 徳三	「洞窟に住むもの」原稿	大正15年11月13日	12枚	包8-4-6-1、3と同綴。
包8-4-6-3	FT23-4-6-3	福田 徳三	「洞内に住める」原稿		10枚	包8-4-3-1、2と同綴。原稿断簡。
包8-4-7	FT23-4-7	法学博士 福田 徳三	「マルキシズムの大意と其の批判」原稿		21枚	「千葉県中等教育研究会」の押印あり。千葉県原稿用紙。講演速記。福田徳三の筆跡ではない。
包8-4-8	FT23-4-8	福田 徳三	「新刊書読後感」原稿	昭和4年12月5日	1冊	『改造』新年号原稿。三素書屋の原稿用紙。
包8-4-9-1	FT23-4-9-1	法学博士 福田 徳三	「明治財界変動史の一観察」原稿	[昭和2]年	1枚	原稿断簡、タイトルのみ。「昭和二年六月二十一日、朝日講堂明治文化講演會ニテ」とあり。「A-5」と書いた紙貼付。右側に破れ。
包8-4-9-2	FT23-4-9-2		「(第七章) 結論」原稿		3枚	原稿断簡。
包8-5-1	FT23-5-1	東京商大教授 福田 徳三	「現代経済社会の機構と運動 附 国民教育の経済的意義」		1冊	「第九回小學教育聯合發表會」とあり。講演速記。福田徳三の筆跡ではない。愛知県第一師範学校の原稿用紙。
包8-5-2	FT23-5-2	東京商科大学 福田 徳三	「現今経済学の中心問題」原稿	1930年4月20日	1冊	抜刷り。「内容統計講演會講演録 昭和四年三月三十一日」と有り。
包8-5-3	FT23-5-3	福田 徳三	「金輸出解禁問題について」原稿	昭和4年3月4日	8枚	全体的に鉛筆の擦れ等による黒ずみあり。
包8-5-5	FT23-5-5	法学博士 福田 徳三	「金解禁と其後の財界」原稿		1冊	「十月十六日於日本橋酒商同業組合総合会」とあり。講演速記。福田徳三の筆跡ではない。
包8-5-6	FT24-5-6		「Vortrage uber Marxismus」		1冊	ノート。講義原稿と思われる。後半白紙。

福田徳三関係資料目録

整理番号	請求記号	作成者	資料名	作成年月日	数量	備考
包8-5-7	FT24-5-7		「露西亜経済調査叢書」		1冊	欧文・和文混淆。ノート。後半白紙。
包8-5-8	FT24-5-8		「失業の教育と教育の失業」	1929年11月25日	1冊	ノート。後半白紙。
包9-1-0	FT25-1-0		アリストテレス「厚生経済研究」直前 II		1枚	三素書屋の原稿用紙。
包9-1-1	FT25-1-1		「厚生経済学は、価格経済学に対立して・・・」原稿	昭和4年7月10日	11枚	『厚生経済研究』の序と目次か。三素書屋用紙及びMARUZEN原稿用紙。
包9-1-2	FT25-1-2	福田 徳三	「アリストテレスの流通の正義＝マルクスの其解釈に関する疑(其二) 附 河上博士等訳資本論中或重要な不正確又は誤謬について」原稿		1冊	三素書屋用紙。未完。
包9-1-3	FT25-1-3	福田 徳三	「アリストテレスの流通の正義＝マルクスの其解釈に関する疑(其三) 附 河上博士等訳資本論中或重要な不正確又は誤謬について」原稿		1冊	三素書屋用紙。重複等あり、推敲過程か。
包9-1-4	FT25-1-4	福田 徳三	「アリストテレスの『流通の正義』＝マルクスの其解釈に関する疑(其二) 附 河上博士等訳資本論中或重要な不正確又は誤謬について」原稿		11枚	『改造』印刷校正原稿。書き込み多数あり。
包9-1-5	FT25-1-5	福田 徳三	「アリストテレスの『流通の正義』＝マルクスの其解釈に関する疑(其四・完結) 附 河上博士等訳資本論中或重要な不正確又は誤謬について」原稿		19枚	『改造』印刷校正原稿。書き込み多数あり。右端に破れあり。
包9-1-6	FT25-1-6		「三月十日追記」原稿	昭和3年3月9日	9枚	9枚目上部、破れ多し。
包9-1-7	FT25-1-7		「福田氏論文アリストテレスの『流通の正義』(其一)(其二)正誤表」原稿		4枚	『改造』正誤表原稿。
包9-1-8	FT25-1-8	福田 徳三	「アリストテレスの『流通の正義』＝マルクスの其解釈に関する疑(其一) 附 河上博士等訳資本論中或重要な不正確又は誤謬について」原稿		27枚	印刷校正原稿。三素書屋用紙に貼付。書き込みあり。赤字で「廃稿」とあり。
包9-1-9	FT25-1-9	福田 徳三	「河上博士の『真摯なる態度』と『事実の虚構』」原稿	昭和3年1月4日	1冊	『改造』昭和3年2月号原稿。三素書屋用紙。1月4日脱稿、1月5日一校、1月11日印刷校正の旨表紙にあり。
包9-1-10	FT25-1-10	福田 徳三	「河上博士の『真摯なる態度』と『事実の虚構』」原稿	昭和3年1月11日	26枚	『改造』印刷校正原稿。3分割して綴られている。書き込み・別紙の貼付多数。
包9-1-11	FT25-1-11		「福田氏論文 河上博士の『真摯なる態度』と『事実の虚構』(二月号掲載)正誤表」原稿		22枚	『改造』原稿。クリップ痕破れあり。「アリストテレスの『流通の正義』(其一・其三・其四)正誤表」を同綴。
包9-1-12	FT25-1-12	福田 徳三	河上博士の『真摯なる態度』と『事実の虚構』		1冊	三素書屋用紙に切り貼り。「B-23」と書いた紙貼付。
包9-1-13	FT26-1-13	福田 徳三	アリストテレスの『流通の正義』＝マルクスの其解釈に関する疑 附 河上博士等訳資本論中或重要な不正確又は誤謬について	昭和2年12月27日	4冊	内外経済名著用紙に切り貼り。表紙に「改造 昭和二年十二、三年一、三、四月号掲載」と書き込みあり。「B24」と書いた紙貼付。4冊中、Iに「アリストテレスの『流通の正義』＝マルクスの其解釈に関する疑」其一、其二。II-IIIに其三、其四。III-IVに「河上博士の『真摯なる態度』と『事実の虚構』」I収載。
包9-1-14-1	FT27-1-14-1	福田 徳三	アリストテレスの『流通の正義』＝マルクスの其解釈に関する疑 附 河上博士等訳資本論中或重要な不正確又は誤謬について		1冊	包9-1-14-2、3と同綴。抜刷り。
包9-1-14-2	FT27-1-14-2	福田 徳三	河上博士の『真摯なる態度』と『事実の虚構』	昭和3年1月21日	1冊	包9-1-14-1、3と同綴。抜刷り。書き込み少しあり。
包9-1-14-3	FT27-1-14-3	福田 徳三	失業の必然・不必然と失業対策の可能・不可能	昭和4年9月	1冊	包9-1-14-1、2と同綴。抜刷り。「改造昭和四年九月号」と書き込みあり。
包9-1-15	FT27-1-15	福田 徳三	「余剰原理の展開＝資本主義社会の合理化と『共産原則』の認識＝」原稿		1冊	類似の題が複数あり、いずれも断片的。三素書屋用紙。クリップ痕あり。
包9-2-1	FT27-2-1	法学博士 福田 徳三	「所感」原稿	[大正15]年	1冊	「大正十五年八月二日於神戸如水會」とあり。大美速記事務所の原稿用紙。「A-2」と書いた紙貼付。
包9-2-2	FT27-2-2	Tokuzo Fukuda	「LA QUESTION DE L'EMPRUNT EN FRANCS DE LA VILLE DE TOKIO, EXAMINEE AU POINT DE VUE DE L'EQUITE INTERNATIONALE」原稿		24枚	フランス語のタイプ原稿。書き込みあり。
包9-2-3	FT27-2-3	福田 徳三	「フックス国民経済学に序す」原稿	昭和3年3月13日	15枚	坂西由蔵訳『国民経済学』の序文原稿。三素書屋用紙。
包9-2-4	FT27-2-4	福田 徳三	「デード消費組合論に序す」原稿	1928年12月28日	11枚	MARUZEN罫紙。「昭和四年貳月拾五日」の押印あり。

福田徳三関係資料目録

整理番号	請求記号	作成者	資料名	作成年月日	数量	備考
包9-2-5	FT27-2-5	福田 徳三	「デード消費組合論に序す」原稿		4枚	印刷校正原稿。書き込みあり。
包9-2-6	FT27-2-6		「第二章流通 第二篇近世国民経済」原稿		8枚	印刷校正原稿。
包9-2-7	FT27-2-7	B. Uruguchi	「A JAPANESE STUDY OF SHAKESPEAR'S JULIUS CAESAR」原稿	1923年3月9-16日	18枚	英語のタイプ原稿。うち3枚に新聞切抜貼付。「Printed in The Tokyo Nichi-Nichi, March 9-16, 1923」とあり。新聞記事に「Professor of English Literature, Tokyo University of Commerce.」とあるため浦口文治と推定。新聞に接している部分にヤケあり。書き込み少しあり。
包9-2-8	FT27-2-8	福田 徳三	「新刊書読余録」原稿	昭和4年6月8日	35枚	『改造』原稿。三素書屋用紙。
包9-2-9	FT27-2-9	福田 徳三	「新刊書読余録」原稿	昭和4年7月	7枚	印刷校正原稿か。三素書屋用紙に貼付。「改造昭和四年七月号」と書き込みあり。
包9-2-10	FT27-2-10	福田 徳三	「局外者の立場から新内閣に要望する若干事」原稿	昭和4年7月9日	37枚	三素書屋用紙。1枚目右端破れあり。
包9-2-11	FT27-2-11	福田 徳三	「局外者の立場から新内閣に要望する若干事」原稿	昭和3[昭和4力]年8月	8枚	印刷校正原稿。三素書屋用紙に貼付。「改造昭和三年八月号」とあり。書き込みあり。
包9-2-12	FT27-2-12		「東京市仏貨債事件の敗訴」原稿	昭和3 年3月	7枚	印刷校正原稿。三素書屋用紙に貼付。「改造昭和三年三月号」「B-27」と書き込みあり。
包9-2-14	FT27-2-14	福田 徳三	唯物史観経済史出立点の再吟味(其四)＝『古代共産制度』に関する若干の考証と祖述＝		2冊	抜刷り。同じものが2冊。
包10-4	FT28-3	福田 徳三	「唯物史観経済史出立点の再吟味(其四)＝『古代共産制度』に関する若干の考証と祖述＝」原稿		1冊	「八月五日朝追記」を含む。14-19枚目、41-45枚目、76-79枚目は一部または全部切り取られている。
包10-5	FT28-4	福田 徳三	「唯物史観経済史出立点の再吟味(其五)」原稿		1冊	11枚綴りから外れている。うち10枚はビニール紐で束ねてある。
包10-6	FT28-5	福田 徳三	「唯物史観経済史出立点の再吟味」原稿		1冊	第6章～。三素書屋用紙。「A14」と書いた紙貼付。
包10-7	FT29-6	福田 徳三	「唯物史観経済史出立点の再吟味＝『古代共産制度』に関する若干の考証と祖述＝」原稿	昭和2年	1冊	『改造』原稿。其一是昭和2年4月4日、其二是5月5日、其三是6月3日、其四是7月5日、其五是8月1日脱稿。最初に福田徳三の写真貼付。「改造七月号」と書き込みあり。
包10-8	FT30-7	福田 徳三	「唯物史観経済史出立点の再吟味＝『古代共産制度』に関する若干の考証と祖述＝」原稿	昭和2年	1冊	『改造』印刷校正原稿。THE IKAO HOTELの便箋や福田徳三原稿用紙に切り貼り。書き込みあり。
包10-9	FT30-8	福田 徳三	「唯物史観経済史出立点の再吟味 自第一章 至第五章」原稿	昭和2年12月16日	1冊	印刷校正原稿。三素書屋用紙に切り貼り。書き込みあり。破れ多し。
包10-10	FT31-9		「唯物史観再吟味――一六 二通り」原稿		25枚	印刷校正原稿。書き込みあり。下部、破れ多し。
包10-11	FT31-10	福田 徳三	「唯物史観経済史出立点の再吟味」原稿	昭和2年	1冊	印刷校正原稿(初校)。書き込みあり。表紙に「初校 改造昭和二年五-九月掲載」とあり。
包10-12	FT31-11		「第一章 問題の提出」原稿		25枚	印刷校正原稿。書き込みあり。
包10-13	FT31-12		「再校 唯物史観経済史出立点の再吟味」原稿	昭和2年	1冊	印刷校正原稿(再校)。書き込みあり。表紙に「改造昭和二年五-九月掲載」とあり。背の部分に破れ多し。
包10-14	FT32-13	福田 徳三	「四.唯物史観の再吟味」原稿	昭和3年4月16日	17綴	印刷校正原稿(二校-四校)。杉本栄宛速達便の封筒あり。7、8枚ずつ綴られている。書き込みあり。
包10-15	FT33-14	福田 徳三	「小引」原稿	昭和3年4月2日	8枚	「唯物史観経済史出立点の再吟味」の小引。三素書屋用紙。
包10-16	FT33-15	福田 徳三	「序」原稿	1928年4月2日	10枚	「唯物史観経済史出立点の再吟味」の序。三素書屋用紙。包10-17と類似。
包10-17	FT33-16	福田 徳三	「唯物史観の再吟味 序文」原稿	1828[ママ、1928力]年4月2日	14枚	包10-16と類似。三素書屋用紙。「唯物史観の再吟味序文」押印や頁数あり、こちらが清書版か。
包10-18	FT33-17		「唯物史観経済史出立点の再吟味 前冊 目次」		10枚	三素書屋用紙。左下に折れ・破れあり。
包10-19	FT33-18	福田 徳三	「唯物史観の再吟味 序文」原稿	4月13日	6枚	印刷校正原稿。初校3枚、二校3枚。書き込みあり。
包10-20	FT33-19		「唯物史観の再吟味 目次」原稿	4月12日	6枚	印刷校正原稿。初校3枚、二校3枚。書き込みあり。
包10-21	FT33-20		「唯物史観経済史出立点の再吟味 前冊」(扉)原稿	昭和3年4月13日	2枚	印刷校正原稿。書き込みあり。
包10-22	FT33-21		「追記」原稿		3枚	「アリストテレスの『流通の正義』＝マルクスの其解釈に関する疑」の追記。3枚目は印刷校正原稿に貼付されている。印刷原稿、破れ多し。
包11-1-0	FT34-1-0		「Ziklizitat des Wirtschaftslebens」		1枚	三素書屋の原稿用紙。

福田徳三関係資料目録

整理番号	請求記号	作成者	資料名	作成年月日	数量	備考
包11-1-1	FT34-1-1	Tokuzo Fukuda	「Cyclizität des Wirtschaftslebens und der Wirtschaftspolitik im Lichte der japanischen Entwicklung, 1868-1925, besonders in ihrer Beziehung zum Auslande.」原稿		1冊	包11-1-2と同綴。ドイツ語。綴りは原文のまま。
包11-1-2	FT34-1-2		「経済学者の間には永い間、次の様な・・・」原稿	1925年7月13日	1冊	包11-1-1と同綴。最終頁に、1925.3.12脱稿、1925.7.13プリーンに於いて訂正の旨、記述あり。
包11-2	FT34-2	Tokuzo Fukuda	「Cyclizität des Wirtschaftslebens und der Wirtschaftspolitik, im Lichte der japanischen Entwicklung, 1868-1925, besonders in ihrer Beziehung zum Auslande.」原稿		1冊	ドイツ語。綴りは原文のまま。
包11-3	FT34-3		「Cyclizität des Wirtschaftslebens und der Wirtschaftspolitik im Lichte der japanischen Entwicklung in ihrer Beziehung zum Auslande, 1868-1925.」原稿	1925年7月	1冊	ドイツ語のタイプ原稿。「厚生経済研究」の押印あり。書き込みあり。
包11-4	FT34-4		「Cyclizität des Wirtschaftslebens und der Wirtschaftspolitik, im Lichte der japanischen Entwicklung in ihrer Beziehung zum Auslande, 1868-1925.」原稿		25枚	ドイツ語の印刷校正原稿。「初校」「控」とあり。タイトル部分が切り取られている。
包11-5	FT34-5		「Cyclizität des Wirtschaftslebens und der Wirtschaftspolitik im Lichte der japanischen Entwicklung, in ihrer Beziehung zum Auslande, 1868-1925.」原稿		25枚	ドイツ語の印刷校正原稿。「再校」「控」とあり。1枚目左半分、シミ多し。
包11-6	FT34-6		「Cyclizität des Wirtschaftslebens und der Wirtschaftspolitik im Lichte der japanischen Entwicklung, in ihrer Beziehung zum Auslande, 1868-1925.」原稿		6枚	ドイツ語の印刷校正原稿。三校控。
包11-7	FT34-7		「Cyclizität des Wirtschaftslebens und der Wirtschaftspolitik im Lichte der japanischen Entwicklung, in ihrer Beziehung zum Auslande, 1868-1925.」原稿	1927年1月30日	26枚	ドイツ語の印刷校正原稿。三校。書き込みあり。1枚目右半分ヤケ。
包12-1	FT35-1		「Die wirtschaftlichen Zustände Japans in der Gegenwart.」原稿		53枚	ドイツ語の原稿。
包12-2	FT36-2		「Kohler's Zeitschrift Bd 10」原稿		1束	ドイツ語・日本語混淆。紙は数種類あり。上下に破れ多し。
包12-3	FT37-3		東京商科大学図書館月報 大正十三年一月分	大正13年1月	25枚	「21FEB1924」の押印あり。
包12-4	FT37-4		「Gossen」		5枚	3枚は罫紙に手書き、3枚は東京商科大学図書館の「東京商科大学図書館月報」続き。
包12-5	FT37-5		「Quellen」原稿		42枚	ドイツ語のタイプ原稿。書き込みあり。右下破れあり(鼠害かもしれない)。メモが2枚。
包12-6	FT37-6		「メモ類」		17枚	「経済単位発展史上韓国ノ地位」、福田徳三肩書、ドイツ語原稿の一部らしきものなど。
包12-7	FT37-7		Free Trade Broadside		4枚	雑誌の一部と思われる。折れ目が弱くなっているのに注意。
包12-8	FT37-8		「III Wirtschaftsverfassung」原稿		46枚	ドイツ語の原稿。下部に鼠害と思われる破れと汚れ、カビ痕あり。
包12-9	FT38-9		「Itowappu system」原稿		1束	日本語・ドイツ語・英語混淆。
包12-10	FT38-10		「IV Periode」原稿		21枚	ドイツ語。
包12-11	FT38-11		Herr Professor Fuchs		1束	ドイツ語。フックス宛書簡(ドイツ語)、日本語原稿「讀佐野氏價格論」の一部も含まれている。
包12-12	FT38-12		「Vierte Periode Tokugawaherrschaft 1603-1867」原稿		1束	ドイツ語。
包12-13	FT38-13		「I. zeigen die ...」原稿		1束	ドイツ語。

福田徳三関係資料目録

整理番号	請求記号	作成者	資料名	作成年月日	数量	備考
包13-1	FT39-1		「I Abschnitt Originalabschrift」原稿		1束	主にドイツ語。日本語が少しあり。タイプ原稿少しあり。最後に書簡(請求書か)と、1899年のInternational Congress for Commercial Educationのプログラム等が入っている。
包14-1	FT40-1		経済学講義		27枚	断片。頁も連続していない。
包14-2-1	FT40-2-1	福田 徳三	「欧州戦乱期に於ける英仏両国大小農制度に関するアーサー・ヤングの研究(其一)」原稿		2冊	福田徳三の原稿用紙。クリップ痕あり。
包14-2-2-1	FT40-2-2-1	福田 徳三	「欧州戦乱期に於ける英仏両国大小農制度に関するアーサー・ヤングの研究(其二)」原稿		1冊	福田徳三の原稿用紙。綴りから1枚外れている。クリップ痕あり。
包14-2-2-2	FT40-2-2-2	福田 徳三	「欧州戦乱期に於ける英仏両国大小農制度に関するアーサー・ヤングの研究(其二)」原稿		1冊	福田徳三の原稿用紙。未完。
包14-2-3	FT40-2-3		「欧州戦乱期に於ける英仏両国大小農制度に関するアーサー・ヤングの研究(其三)」原稿		2冊	福田徳三の原稿用紙。
包14-3	FT40-3		「第六編 生産論(其三) 資本及組織」原稿		1冊	1枚目、破れ・シワ多し。最終頁、台紙によるヤケあり。
包14-4-1	FT40-4-1		「『商科大学設立の必要』そのほか」	明治34年2月	6枚	「『商科大学設立の必要』そのほか」と書かれたメモ1枚と文章3枚、欧文メモ2枚。
包14-4-2	FT40-4-2	ドクトルデル・スターツ ヴェルルトシャフト 福田 徳三	「商業学トハ何ゾヤ(私信之一節)」原稿		26枚	12、16、18枚目は裁断されている。
包14-4-3	FT40-4-3		「商業学トハ何ゾヤ」		1枚	裏面にも書き込みあり。
包14-4-4	FT40-4-4	福田 徳三	「商業学トハ何ゾヤ(書簡の一節)」		16枚	書簡を書き写したのか。商業学の包含する内容、教育的価値などについて記述。
包14-5	FT40-5	三素書房	泉書目録	明治43年8月17日	1冊	見開きに「福田氏蔵書」の押印、「四十三年八月十七日手写 原本大坂佐野英山所蔵書売却目録ヲ村口書店ヨリ借用シテ手写す 三素書房」とあり。表紙左上シミあり。
包14-6	FT40-6	福田 徳三	「座考 全」原稿	明治44年6月	1冊	数字のメモ書きがある和紙1枚挿入。見開きに「参。我邦中古商業ノ座ニ就テノ雑誌 四四・六。国民経済雑誌」と朱書あり。
包14-7	FT40-7	福田 徳三	「余剰価値論ノ一節」		5枚	原稿断簡。「余剰価値論の一節」1枚、「第一章経済学の継子たる株式会社」1枚、白紙2枚、タイプ原稿に書き込みがあるもの1枚。5枚目破れ多し。
追1-1-1	FT41-1-1		「Arthur Young, The most noteworthy writers on agriculture」		37枚	ほとんどが英語。37枚目、破れ多し。
追1-1-2	FT41-1-2		「Geschichte der Volkswirtschaftslehre 1918-19 II」		1枚	ノート用紙。裏面にも書き込みあり。
追1-1-3	FT41-1-3		「Buch II. Die gesellschaftsordnungen」		5枚	三素書房原稿用紙及びノート用紙。
追1-1-4	FT41-1-4		「Theoretische Oekonomie」	1923年4月	10枚	ほとんどが英語とドイツ語。
追1-1-5	FT41-1-5		「Kapitel IV Merkantilismus」		3枚	フランス語。
追1-1-6	FT41-1-6		「English Mereantilists with their adversaries」		10枚	英語。
追1-1-7	FT41-1-7		「VIII Der politische Mathematik Sir Wm Petty」		7枚	ドイツ語・日本語。書き込みがあるのは2枚のみ。
追1-1-8	FT41-1-8		「Soziale Geschichte der französischen Revolution bis zum Jahre 1830」原稿		14枚	ドイツ語のタイプ原稿。未完。
追1-2	FT41-2		「Zur Geschichte der englishoen Volkswirtschaftslehre. Leipzig 1851.」原稿	1851年	2冊	ほとんどドイツ語と英語。日本語の書き込みが少しあり。ノート用紙。
追1-3	FT41-3	Tokuzo Fukuda	「Dogmergeschichte der Volkswirtschaftslehre」原稿	1921-22年	1冊	最初の1綴手書き、他はタイプ原稿。ドイツ語。
追2-1	FT42-1		「書簡断片」		1枚	書簡の下書きか。宛先不明。
追2-2	FT42-2	福田 徳三	福田徳三書簡	8月29日	3枚	封筒なし。
追2-3	FT42-3		「ギルド」原稿		2枚	原稿断簡。
追2-4	FT42-4		「クラフト・ギルド」原稿		8枚	原稿断簡。
追2-5	FT42-5	福田 徳三	「我邦中古商業ノ『座』」原稿		6枚	原稿断簡。
追2-7	FT42-7		「新著紹介」原稿		2枚	『価値論』の紹介文。
追2-8	FT42-8	福田 徳三	「米価の問題」原稿		2枚	原稿断簡。
追2-9	FT42-9	福田 徳三	「民学存在の意義」原稿		17枚	原稿断簡。類似タイトルの断片7種。



福田徳三関係資料目録

整理番号	請求記号	作成者	資料名	作成年月日	数量	備考
追2-10	FT42-10	福田 徳三	「余剰価値論梗概」原稿		27枚	原稿断簡。類似タイトルの断片10種。
追2-11	FT42-11		「一、序文ノ時機切迫云々は評者の言ニ…」		2枚	「車谷」の便箋。2枚目シミ多し。
追2-13	FT42-13		「経済学教科書」原稿		1束	「経済小論」の原稿も同梱。
追3-1	FT43-1		福田徳三卒業論文 恐慌不況論(一橋図書館所蔵複写)		1冊	見開きに「山田雄三蔵書」押印あり。
追3-2	FT43-2	本科一年 山田 雄三	「福田博士 経済原論 第二冊(流通論)」ノート	1924年	1冊	頁が外れている部分があり注意。見開きに「山田雄三蔵書」の押印あり。
追3-3	FT43-3		「交換論(Exchange)」ノート		14枚	追3-2の山田雄三氏ノートの続き(綴りから外れたものか)。
追3-4	FT43-4	山田 雄三	「故福田博士『蔵書目録』作成の覚え書」原稿		18枚	株式会社工場評論社の原稿用紙。
追3-5	FT43-5		「福田蔵書目録概数」	昭和5年5月	12枚	山田雄三氏の筆跡と思われる。
追3-6	FT43-6		「商大図書館」		8枚	山田雄三氏の筆跡と思われる。書籍目録。
追3-7	FT43-7		「暗雲録」		2枚	タイプ打ち、書籍目録。
追4-1	FT44		「Studien zur Geschichte…」原稿		34枚	大塚金之助がドイツから持ち帰ったもの。タイトル部分欠損して読めず。原稿前半、右上部分が大きく破れている。封筒に「これは、カバンに入れて持ちかえること」「福田先生の手稿」「1956年、BerlinにてProf. J. Kuczynskiより、もとBrentano文庫のなか」とあり。封筒の中に「二十万」と書いた紙片が入っている。